


和気町議会だより

# 和気議会 NAVI

和気町議会  
第80号  
令和8年  
3月定例会

2  **ここに注目!** 令和8年度 こんな事業を行います!

6 質疑と答弁 10 一般質問 17 表彰と新議員紹介

お馬さんがわいい♡  
ずーっと乗って  
いたいな〜

裏表紙で写真を詳しくご紹介  
ぜひご覧ください!



より良い和気町のために

# 令和8年度 こんな事業を行います!

## くらし

### 物価高騰対策

(1億3,727万円)

町民1人あたり1万円を支給します。

4月中旬 通知書等発送

5月初旬 順次振込開始

6月末 受付終了



### 大相撲 和気場所開催

(440万円)

町制施行20周年記念事業です。  
日本相撲協会へ申請し内定済み。  
町体育館にて10月  
開催予定。

← P8 質疑

乞うご期待!!



### ごみの 再資源化強化

- プラスチック製品を資源化物として分別回収します。
- リユース事業に取り組みます。

10月開始予定



### LINE「和気町 スマホ役場」構築

(1,279万円)

24時間365日、  
場所を問わず  
行政手続を  
可能にします。



## 和気浄化センター改築更新工事

(3億3,000万円)

施設の改築更新工事を行い、  
適正な水処理が  
できるようにします。  
令和10年度までの3か年で  
実施します。



## まちづくり

### 地域プロジェクトマネージャーが 誕生しました！

※地域プロジェクトマネージャー  
任期は1年～3年。市町村が実施する重要なプロジェクトの責任者としてチームを運営する。

#### 和気閑谷高校の 魅力化



高校魅力化担当  
酒巻 孝治

- 学校と地域・事業者をつなげて、インターンシップ(就業体験)を充実させるなど

#### ひとこと

和気高生と地域が互いに信頼と愛着を深めることで、さらに魅力ある町へと発展させていきたいです。

#### 若者の移住・定住と 関係人口創出



関係人口担当  
新井 清隆

- 地域活力の再生
- 若者が住みたいと思う町の実現
- 「ユースセンター」の設置など

#### ひとこと

「近き者説(よろこ)べば、遠き者来(きた)る。」町民の皆様が楽しいと思える取り組みをしていきたいです。

# こども・若者

## 学校整備事業

(5億5,618万円)

### 本荘小学校

- 長寿命化改良(屋上防水・建物補修・LED化等)
- 空調整備(体育館)

### 和気小学校

- 空調整備(体育館)
- ※体育館は指定避難場所になるため全小中学校へ計画的に整備します。

## 熱中症対策で購入

(178万円)

### にこにこ園

屋外遮熱式テント

### 小学校

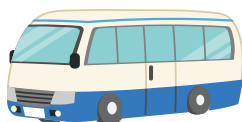
冷凍庫・貸し出し用日傘

### 中学校

製氷機など

## スクールバスの 買い替え (2,420万円)

29人乗り1台、14人乗り2台のバスを買い替えます。



## 地域学習 交流センターに 新入生が入寮！

今年度9名の新入生が入寮しました。  
合計18名になります。

## 通称 にこにこわけっこ条例の制定

令和8年4月1日施行

和気町こどもの権利を守る条例が制定されました。こどもの権利を明確にし、こどもを取りまく大人の役割を示しています。すべてのこどもが、健やかに成長していくことができる和気町を目指します。

### 今後の 取り組み

- 職員等に向けた研修会など
- こども向けの条例説明
- 啓発グッズなどで広く周知

みんなでこどもの  
成長を支えよう！



P6 質疑

# 産業

## 産業 振興施設整備 (1億6,800万円)

建設予定地の造成工事を行います。実施設計ではワークショップを開き、広く意見を集め、より良い施設になるよう努めます。

## 有機農業 産地づくりの推進 (241万円)

オリジナル認証制度を設けて、付加価値を高め、有機農業で育てた農作物の販路拡大を目指します。



# 温泉

## 施設改修 (4,157万円)

屋上の貯湯槽と地下の井水槽の更新、トイレの洋式化、脱衣場と温泉通路の空調更新などを行います。



## アルミトラックの購入 (700万円)

リネンの配送の経費増を補うため、アルミトラックを利用して職員が配送を行います。



## ラーメンハウスは どう活用する？

ガチャガチャの設置など、人員がいない内容を考えています。



「和気鶴飼谷温泉」  
敷地内にある  
ログハウス風の  
ラーメン店



# 質疑と答弁

本会議において次のような質疑と答弁がありました。



## 令和7年度 和気町一般会計補正予算

藤棚更新事業は

山田 浩子 議員

**Q** 藤棚更新事業費が継続費補正となつた理由は。計画の見直しは。

**A** 岡 産業振興課長

入札する業者がいなかった。理由として、事業期間が5年で長いこと、総事業費が1億9900万円と高額なため、参加資格を得られる業者が少なかつたことが考えられる。エリアを分割して、事業期間を1、2年程度にするなど、計画の見直しを検討する。

## 太陽光発電事業の進捗状況は

西中 純一 議員

**Q** 繰越明許費で和気鶴飼谷温泉省エネ改修及び太陽光発電設備等導入事業4億821万円の事業の進捗状況は。

**A** 松田 民生福祉部長

太陽光の設置部分は樹木の伐採も終わりパネルを設置する前の段階である。

温泉内では売店、2階、3階と順次工事を進めており部分的には完成しているが、太陽光施設の変圧器が入手難な状況だ。機器の入手ができ次第工事を進めていきたい。

財源については、国の予算の繰越しが認められている。

ふるさと納税寄付金の大幅減少は

居樹 豊 議員

**Q** ふるさと納税寄付金減少の理由は何か。

**A** 清水 まち経営課長

お米の流通がある程度、落ち着いて返礼品としての需要が少なくなつたためである。



## 令和7年度 和気町後期高齢者医療特別 会計補正予算

神崎 良一 議員

過年度分過誤納還付金は

**Q** 過年度分過誤納還付金の内容は。

**A** 松田 民生福祉部長

過年度分の還付金が発生した場合の予算科目であり、歳入予算の過年度還付金等補てん金とあわせて減額した。

和気町こどもの権利を守る  
条例の制定  
(通称)にこにこわけっこ条例

条例の具体的な中身は

神崎 良一 議員

**Q** ①こども条例の対象年齢は。

② 親、先生、PTA、委員会、教育委員会等はどう関わるのか。

③ 申立者は誰でもいいのか。

④ 申立者の秘密は守られるのか。

⑤ 子どもの声をどう吸い上げ、どう寄り添うか。

**A** 寺尾 介 福祉課長

① 18歳未満の子どもと18歳を超えていても、まだ、学校に行っていない養護施設等に入っている子どもが対象である。

② 大人の役割は条例に明記されている。

③ 関係者に限られる。

④ 秘密は守る。

⑤ 和気町こども計画を立てる中で、子どものアンケートや中・高校生などの議会、ワークショップの開催等、子どもの意見を吸い上げる。

## 和気町国民健康保険税 条例の一部を改正する条例

基金から繰入れして値上げを  
防いで

西中純一議員

**Q** この税率改正で国保税の収入があるのか。1000万円ぐらいだとしたら一般会計の基金から繰入れして値上げを防ぐことはできないか。

**A** 松田 民生福祉部長

今回の税率改正で約1000万円の増と見込んでいる。法定外繰入れをすると国や県からの交付金の減額のペナルティがあるので考えていない。

## 和気町任期付町費負担教職員 の任用、給与等に関する 条例の一部を改正する条例

町費負担の教職員の対象者は

居樹豊議員

**Q** 和気町で負担している教職員の対象者は何人いるのか。

**A** 徳永 教育長

国の学校編成基準が、1クラス35人であるが、本町では小学校1〜2年生については30人学級にしており、令和7年度については、和気小学校の2年生と本荘小学校2年生を2クラスにし、2名の町費講師を配置している。

## 和気町廃棄物の処理 及び清掃に関する条例の 一部を改正する条例

条例改正の内容は

山本稔議員

**Q** 廃棄物でプラ、瓶、缶などは料金がいらないと思うがどうなっているのか。

**A** 松田 民生福祉部長

今回の条例改正は事業系のもので家庭ごみではない。

## 令和8年度 和気町一般会計予算

夜間中学就学援助扶助は

西中純一議員

**Q** 夜間中学就学援助扶助23万円の  
内容は。

**A** 嶋村 学校教育課長

今年度から、岡山市立岡山後楽館中学校夜間学級が開校している。現在、和気町からの通学者はいないが、随時入学が可能ということで1名分の扶助費を計上している。

## 新規就農者総合対策事業とは

居樹豊議員

**Q** 経営開始資金交付金600万円  
の内容は。

**A** 岡 産業振興課長

対象は次世代を担う農業者で新たに農業経営を開始する49歳以下の新規就農者。経営確立の支援のための資金として年間150万円を最長3年間交付する国の補助事業である。

## 情報システム費の使用料及び 賃借料

神崎良一議員

**Q** ガバメントクラウドの利用料等は  
国から両備システムズへ変更で減  
額するの。

**A** 海野 財政課長

※ガバメントクラウド利用料のほかにデータセンター使用料がかかる。国の費用は減るが、両備システムズへの費用も別途かかるので、全体的にはそれほど落ちていない。

※ガバメントクラウド  
政府共通のデータ保管や利用などをインターネット上で行う仕組み



少子化対策に効果があるのか

山本稔議員

Q 少子化対策のバックアップ事業  
だが効果があるのか。

A 清水 まち経営課長

令和7年度に共同で事業に取り  
組んでいる自治体とワークショップや  
アイデアを出し合い行っている。

大相撲和気場所

從野勝議員

Q 町制施行20周年記念事業として  
開催する大相撲和気場所の状況は。

A 森元 社会教育課長

すでに日本相撲協会へ申請し内定  
を受けている。10月の開催にむけて進  
めている。



令和8年度

和気町和気鶴飼谷温泉事業  
特別会計予算

施設工事と備品購入の内容は

西中純一議員

Q 施設工事費4157万円の内容と  
備品購入でパワーゲート付きアルミ  
トラックがあるがどういうものか。

A 大竹 和気鶴飼谷温泉支配人

工事では屋上にある貯湯槽と地下  
にある井水槽(井水をためる水槽)の  
更新工事、トイレの洋式化、脱衣場、  
温泉通路の空調の更新工事、下水管  
の取替工事、給水給湯配管の取替工  
事である。備品はリネンの配送料が途  
中からかかってくる経費増を補う  
かたちで、温泉職員で配送をするた  
めにアルミトラックで後ろに箱が付い  
ており上下するゲートが付いているも  
のを購入する。

令和8年度

和気町上水道事業会計予算

専門職員を雇用しては

山本泰正議員

Q 企業会計は複式簿記採用のため  
専門知識が必要だが、3つの企業会  
計の会計支援業務委託料の合計が  
400万円を超える予算計上となっ  
ている。専門職員の雇用を考えるべ  
きではないか。

A 則枝 総務部長

3つの企業会計は、他会計とは全く  
違う複式簿記で、工務担当職員が資  
格取得の研修を受けている。会計担当  
には、会計簿記に精通する職員を配  
置している。

今後若手職員の育成と併せ、人  
事配置したい。

意見

会計支援業務委託料の軽減に  
向け検討されたい。



質疑と答弁の動画は  
こちらから!



## 請願・陳情

請願・陳情	内容	提出者	審査結果
陳情	東京都新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情	ハラスメントから職員を守る岡山県民の会 代表 杉山 富之	全会一致で <b>趣旨採択</b>

## 賛否の状況

※賛否が分かれた議案のみ掲載

議案等の名称	山野英里	山田浩子	從野勝	神崎良一	山本稔	居樹豊	山本泰正	西中純一	当瀬万享
和気町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	×	○
令和8年度 和気町一般会計予算(修正案) 隣保館管理費、人権啓発推進費等含め2,400万円余りを削除した。	×	×	×	×	×	×	×	○	×
令和8年度 和気町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○
令和8年度 和気町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○

## 一部事務組合議会

(令和8年2月4日開催)

和気町・赤磐市の一部の事務を共同で行うため、一部事務組合を設置しています。  
一部事務組合の議会は、構成する和気町・赤磐市の議会から選出された議員が、予算や決算等について審議します。

組合名	審議された内容
和気・赤磐環境衛生施設組合	①令和7年度補正予算を決定しました。
	②令和8年度予算を決定しました。
和気老人ホーム組合	①令和7年度補正予算を決定しました。
	②令和8年度予算を決定しました。

## 議会広報に関する視察の受け入れを行いました



令和8年1月21日  
兵庫県稲美町議会  
議会広報常任委員会様

「議会広報」の全体的な構成、表紙写真の公募、紙面づくりの工夫などの取り組みについて質疑があり、活発な意見交換が行われました。

ズバリ!  
ここが気になる!

# 一般質問

## 〈一般質問とは〉

議員が和気町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を執行機関(町)に求め、適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。

一問一答方式で行われ、質問・答弁を合わせて40分間です。

議会だよりでは、議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。

3月議会定例会では6人の議員が質問しました。



PAGE  
11

すえ き ゆたか  
居樹 豊議員

- 防災対策の強化見直しを
- 公共交通の利便性向上を

PAGE  
12

やま の え り  
山野 英里議員

- 風水害対策から地域に応じた防災を
- 体験学習の推進を

PAGE  
13

やま もとみのる  
山本 稔議員

- 職員不正の内容は
- 職員の教育、研修は適正に出来ているか
- 体育館に暖房器具を

PAGE  
14

やま だ ひろ こ  
山田 浩子議員

- ごみ出し方法改善と安全性確保を
- 有害鳥獣の対策強化を
- プレコンセプションケアの周知を

PAGE  
15

かん ざき りょう いち  
神崎 良一議員

- リユース事業の開始は
- 産業振興施設・好適環境水・  
アクアポニックス事業は
- 水道事業は
- 水質汚染管理は

PAGE  
16

にし なか じゅん いち  
西中 純一議員

- 合併20周年を迎えて格差解消を
- オーガニックビレッジの推進は
- 水道の漏水対応は



伊豆川 議員 居樹 豊

# Q

## 防災対策の強化見直しを

# A

## 消防団組織の強化に努める

動画はこちら



Q 消防団組織の現状と今後の課題は何か。

A 則枝 総務部長

団員数が継続的に減少していることと団員の高齢化、そして昼間に団員が不在であるといった現状である。51区の内49の部が活動しているが、少人数の部について各分団や区長とで協議しながら今後のあり方を早急に考えていきたい。

次に防災訓練については、避難場所の再検討、要配慮者の誘導、安否確認を含め課題が多く寄せられており、より実態的な訓練内容の見直しを検討している。

Q 指定避難所など防災装備の整備状況は万全か。

A 則枝 総務部長

各地域の防災拠点として指定避難所を開設しており、南海トラフ地震の被害想定をもとに、発災直後から1週間の避難生活に、特に必要とされる品目を備蓄している。

近年の災害の多様化、激甚化を踏まえ、国・県との連携、防災専門家からの情報収集をしながら取り組んでいきたい。

A 太田 町長

消防団は、町民の生命財産を守る重要な組織であり、東部消防組合と連携を強め、役場の本部団員の技術向上に努めるとともに消防組織の強化を図りたい。



町民の安全安心を守る消防団

## 公共交通の利便性向上を

Q 山陽本線は、岡山～相生線が主ダイヤとなっており、姫路までの直通による地域交通の利便性向上が要望されている。JR西日本に対する今後の取り組みの考えは。

A 則枝 総務部長

岡山県では、JR在来線の維持に向けた取り組みを強化するため、令和4年7月に利用促進検討協議会を設立して、県内市町村及びJR西日本岡山支社と連携し、利用促進や路線地域ごとの課題について、効果的な利用促進策を検討している。本町もこの協議会に参加し、昨年8月の要望活動では、岡山県副知事や新見市長、真庭市長とJR西日本岡山支社長に対し直接要望活動を行った。今後もJR沿線市町と連携し継続していく。

Q 株主発言のためJR株の取得は考えていないのか。

A 則枝 総務部長

自治体の本気度を示す手段として一定の意義があると受け止めている。

Q 町営バス1回200円から1日乗車券200円への料金改定と土曜運行についての考え方は。

A 則枝 総務部長

地域公共交通会議の中で、町内交通業者への配慮も必要であり、今後、委員の意見をいただきながら検討したい。

A 太田 町長

町営バスの運営については、地域公共交通会議の中で今後とも検討する。



便利になったまちなか線



やまのえり 山野英里 議員



# 風水害対策から 地域に応じた防災を

**Q** 線状降水帯の頻発化などにより、予測不可能な災害も起こり得る。被害を最小限に抑えるには、自助を支える公助も重要だ。

和気町は吉井川に支流が流れ込み、水害のリスクがある。平成30年には塩田地域で浸水被害が発生した。

避難指示を待つことなく、早期に避難することも必要だ。和気鶴飼谷温泉は高台にあり、広い空間もあるので、有効活用できないか。

**A** 則枝 総務部長

和気鶴飼谷温泉は、指定緊急避難場所であり、重要な防災拠点だ。省エネ改修工事が完了すれば、停電時にも防災機能が飛躍的に向上する。早期開放は、住民の安全を確保する上で大変有効だ。具体的な運用ルールと課題を検討する。

**Q** 被災すると生活環境が大きく変わり、心身ともに疲労する。備えない防災として、フェーズフリー<sup>\*</sup>の普及は。

**A** 則枝 総務部長

全ての住民に特別な防災対策を強いることは限界がある。日常生活の中に防災の要素を取り入れるフェーズフリーの概念は、有効なアプローチだ。今後は積極的に取り入れる。

<sup>\*</sup>フェーズフリー

日常と非日常の垣根をなくし、普段使っているものを災害にも役立てるという考え。

- ① 災害が特別ではなくなる
- ② 普段から使っているので実用性が高い
- ③ 環境の変化によるストレスを最小限に抑える

意見

上流域の雨量や水位の情報把握も、下流域の風水害対策に重要だ。町の特性を踏まえて、町民へ具体的な情報提供をして欲しい。



早期避難場所としての活用を期待したい和気鶴飼谷温泉

**A**

# 日常生活に防災の 要素を取り入れる

## 体験学習の推進を

**Q** ラーケーションとは、ラーニングとバケーションを組み合わせた用語だ。愛知県から始まって全国へ広がり、県内では、瀬戸内市が導入予定だ。平日に学校を休んでも、校外での体験、探究的な学習の日として欠席扱いにならない。家族で体験を共有して、共に過ごす時間も貴重だ。町内でも地域学習交流センターなどを活用して、受入れ体制を整えることはできないのか。

**A** 清水 まち経営課長

地域学習交流センターは、学習、研修を行う者への支援及び地域との関わりを持つ機会を創出することにより、人材育成及び町の活性化に資することを目的として設置している。

ラーケーションを利用して和気町を訪れる児童生徒が現行の規定に該当するか、今後の検討課題だ。

**Q** ラーケーションを町内の学校でも導入できないのか。体験学習を支えることへの考えは。

**A** 徳永 教育長

ラーケーションの導入は、先進自治体の取り組みを教育的意義の観点から、注視していく。

体験学習の推進には、受け入れ体制の整備が大きな課題だ。町長部局とも連携しながら、実現の可能性について研究する。



体験は、人生を豊かにし、社会を生き抜く力となる

動画はこちら





Q

職員不正の内容は

A

農地関連法令の不適正事務処理

◎ 農業振興地域の解除、農地転用に対する職員の不正の経緯と内容、今後の対応策、公印管理について、今後の改善策は。

A 太田町長

農業振興地域整備計画の変更手続の事務において、2022年5月から2024年11月までの間に申し出のあった合計43件について、26件は岡山県の同意を得ることなく申請者に対して農振除外完了通知書を交付し、さらに農地転用案件として農業委員会、常設審議委員会に議案として提出し、転用許可の手続きが進められていた。残り17件は事務処理が滞ったまま放置されていた。今回の原因は、農振除外手続きに、岡山県の同意が必要であるという法令上の認識が不十分であり、事務処理に対する認識の甘さがあったこと、当該事務を一人が担当し、バックアップ体制が整っておらず、数年にわたり起案がないことを問題視せず、担当者への確認を怠ったこと、農振除外事務と農地転用事務を同一の担当者が行っており、相互チェックが機能しなかったこと、一人の職員に事務が集中し、課内での業務の平準化ができていなかったことが考えられる。再発防止に向けて6つの対策を講じることにしており、1点目は担当者、副担当者を設け複数職員による情報共有体制

制を構築する。2点目は進行管理をチェックシートで行い、課内で供覧、台帳整備等の情報共有を徹底していく。3点目は課長による進行管理の強化、4点目は農業委員会への議案に、農振除外の明記を行う事、5点目は農業委員会への情報提供、6点目は職場環境の改善、課内のコミュニケーションを強化し、相談しやすい環境づくりと、信頼関係の構築に努めていく。

A 則枝 総務部長

公印担当者に提示することなく、当該職員が押印したことで、不適正な事務事態を招いてしまった。このことを踏まえ公印の使用は起案決裁という手続きを経た後、公印担当者が直接押印するよう、管理体制の強化を図っている。公印管理を含む、文書管理全般の適正化に全力で取り組み、信頼回復に努めていく。

## 職員の教育、研修は適正に出来ているか

◎ 今回のことに関連することだが、職員の教育と研修は適正に行われているのか。

A 則枝 総務部長

職員の研修については、岡山市町村振興協会研修センターが実施する、新規採用職員研修、主任、主査、係長、管理職研修、計画に基づき、職員のスキルアップに資する研修を始め公務員倫理、コンプライアンス研修など定期的な実施し、公務員倫理の保持や、法令順守の徹底に毎年努めているところだ。今後は不祥事の再発防止に向け、コンプライアンス研修の頻度を見直すとともに、具体的な事例を用いたケーススタディを増やすなど、教育内容を抜本的に見直す。

## 体育館に暖房器具を

◎ 和気町体育館は指定避難所となっており、客席部分にエアコンを設置しているが、冬場の避難では寒いので、暖房器具を設置して、非常時に備えてはどうか。

A 森元 社会教育課長

提案を真摯に受け止め、どのような器具が設置可能か等々検討する。



体育館でも使用可能な大型暖房器具

動画はこちら





## ごみ出し方法改善と 安全性確保を



## 安心安全な処理体制 確保に努める

動画はこちら



- Q ① 現在、缶類は有料ごみ袋に入れて捨てている。岡山市ではアルミ缶とスチール缶と一緒に捨てるができる。周辺地域のように無料で回収することはできないか。
- ② 在宅介護のおむつ代助成制度がある。介護家庭の負担軽減のために、有料ごみ袋の配布をしては。
- ③ 近年、リチウムイオン電池が原因となる火災が増加している。作業員の安全確保という点からも、周知や回収体制の強化が必要では。

### A 松田 民生福祉部長

- ① 回収方法や費用負担のあり方について検討の余地があり今後研究していく。
- ② おむつの助成申請をしている方のみへの支援がいかどうかも含め内部で研究していく。
- ③ 具体的な排出方法など、わかりやすく周知していく。

Q リユースの取り組みをしては。フードドライブ、フードバンクの取り組みとして、玉野市の「みんなの冷蔵庫」の研究を。

### A 松田 民生福祉部長

リユースについては10月をめどに準備を進めている。

### A 寺尾 介護福祉課長

フードロス、困っている方へのリユースで非常にいい取り組みであり、運営主体や衛生管理など検討課題があるが、今後調査する。



適正なごみ出しで事故を未然に防ごう

## 有害鳥獣の対策強化を

Q ハイパー鹿ソニックを使った実証実験の結果は。

### A 岡 産業振興課長

鹿の出没が軽減されるなど一定の効果を確認されたが、設置後も出没が見られる箇所もあった。防護柵や捕獲などの既存の獣害対策と合わせて行う必要がある。

Q 機器を使ってみたいという地区への貸し出しは。高齢化により、防護柵の維持管理が難しくなっている。その支援は。

### A 岡 産業振興課長

協議会、執行部で検討しながら、専門家の方にも相談し、今後の方向性を出していく。

## プレコンセプションケアの周知を

Q 将来の健康や妊娠、出産を見据えた健康づくりとして、プレコンセプションケアの重要性が注目されている。中学生の乳幼児ふれあい体験などの中に取り入れてはどうか。

### A 寺尾 介護福祉課長

国で推進5年計画が策定された。次世代を担う中高生が、生涯にわたる健康の土台を作る重要な取り組み。教育委員会、学校と相談、協力しながら、県とも連携していく。

### A 嶋村 学校教育課長

現在の性に関する指導をより長期的な視点から捉え、教職員へ概念を周知し、子どもたちへの関わりに活かしていくことが重要であると考えている。



かんぎょ りょういち  
神崎良一 議員

## Q

リユース事業の開始は

## A

今年10月から

動画はこちら



## 産業振興施設・好適環境水・ アクアポニックス事業は

Q 産業振興施設事業の現状は。

### A 岡 産業振興課長

用地買収は売買契約を締結し、実施設計は事業者を決定している。設計業務に加え、施設の概要や内容についての意見を入力するワークショップの開催を予定であり、土地の造成には公共残土の有効活用を検討中である。

Q 好適環境水・アクアポニックス事業の現状は。

### A 清水 まち経営課長

今年の1月21日に岡山理科大学の平野学長ら5名の関係者に和気町としての小学校跡地を活用した陸上養殖の案についてのプレゼンテーションと意見交換を実施する。

### A 太田 町長

産業振興施設は住民、高校生、大学生、農家、移住者、観光関係者やアウトドアの愛好者の声を聞き、建物の設計を予定。好適環境水を活用した陸上養殖の事業は産官学で進めることを検討中である。



好適環境水・アクアポニックス事業が期待される  
旧山田小学校

## 水道事業は

Q 水道施設の現状と対策は。

- ① 過去5年間の水道補修状況は。
- ② 耐用年数は。
- ③ 今後の事業計画は。

### A 袖本 上下水道課長

- ① 過去5年間の補修実績は年間約200件、2300万円程度の修繕が発生している。
- ② 耐用年数は一般的に水道管の法定耐用年数は40年。和気町が管理する水道の本管の総延長が約270キロメートルのうち約31キロメートルが約11%がこの法定耐用年数を超過している。中には、敷設から50年以上が経過した水道管も存在している。
- ③ 今後、水道事業は、平成27年度に策定した水道ビジョン基本計画により更新事業を進めている。

## 水質汚染管理は

Q 町内の水質汚染の実態は。

- ① 水質調査の実態は。
- ② 河川流域にある会社からの水質の報告は。

### A 松田 民生福祉部長

- ① 河川の水質調査は大中山地内を流れる長溝川及び初瀬川で年4回、3地点で、pH、大腸菌数など6項目を測定している。  
地下水の水質調査は本荘地区内で、年2回4地点において、PFOS及びPFOAの項目を測定している。
- ② 河川流域にある会社から水質の報告等は水質汚濁防止法で、事故等があったときは県に報告義務が発生し、町と情報を共有している。



にしなかにしゅんいち 西中純一 議員



合併20周年を迎えて  
格差解消を



今後もし恵を  
出し合い進めていく

動画はこちら



Q 佐伯地区はこどもの数が少ない、医療機関も少ない、商業店舗も少ない、また、中堅企業はあるが一部上場の企業はない。また学校再編について平成29年に小学校は7校を3校にして中学校も和氣中に統合化と思われたが当時の町長の政治的判断で佐伯中学校は残した。また佐伯営農組合を作り農業法人化している。各種格差解消のため今後の取り組みは。

A 則枝 総務部長

様々な格差解消施策をやってきた。例えば光ケーブルの町内全域敷設により音声告知放送の運用、公共交通ではデマンドタクシーを経て定時定路線の町営バスの運用、まちづくり協議会による地域コミュニティ活動の是正、雨水排水対策で佐伯地区はポンプ車の2台配置、旧コンポスト施設の有効活用として生ごみ資源化センターの運営、等行っている。今後小中学校の在り方や産業振興施設の新設に取り組んでいく。

## オーガニックビレッジの推進は

Q 宣言をして2年経過し昨年秋には、和氣ドームでオーガニックフェスタも実施しにぎわった。そして田植えや稲刈りの行事で盛り上がっていた。しかし、一番大切なのは土作りだろうと思うが取り組みはどうなっているか。

A 岡 産業振興課長

主な事業では稲作野菜教室で土づくりについても堆肥や肥料の適切な使用方法、さらには土壌分析の重要性についても学んでおり、土づくりがいかに重要か皆さんに伝えている。また実際の圃場を活用しながら実践的な体験も多くなっている。



有機野菜教室で土づくりを学ぶ

## 水道の漏水対応は

Q 漏水の対応は

A 楢本 上下水道課長

休止届を出さずに帰省や旅行などで家を空ける町外に住んでたまに帰って使用する場合がある。不在中の破損トラブルを防ぐため、必ずご自身で水道メーターに設置している止水栓を締めてほしい。漏水の疑いがある場合と判断できる場合は家庭には口頭で伝える。またはチラシを配布するほか、急激に増加した場合、職員が再検針を行っている。



長期不在のときは、止水栓を締めましょう!

# 受賞おめでとうございます

## 全国町村議会議長会表彰



ひろせ まさお 議長  
廣瀬 正男 議長



やまもと やすまさ 議員  
山本 泰正 議員

## 新議員紹介



やま した みつる  
山下 満

趣味 読書、水泳

ひとこと 微力ではございますが、和気町のために汗をかかせて頂きます。



すぎもと はる ひこ  
杉本 晴彦

趣味 短歌、俳句、冠句、川柳、観劇

ひとこと 新人議員として、新たな気持ちで務めさせていただきます。どうぞよろしく申し上げます。



## 議会広報クリニックに 参加してきました！

町民の皆様に読んでいただける議会だよりを目指し、努力してまいります。クリニックでのアドバイスを基に紙面を工夫してみました。皆様のご意見をお聞かせください。

右記のQRコードを  
読み込み、アンケートに  
ご協力をお願いします。



## 今月の表紙



一部加工・トリミングして掲載しています。

## お馬さんかわいい♡ ずーっと乗っていたいな～

撮影場所：旧山田小学校

撮影者：議会広報編集委員会

コメント：旧山田小学校で「山田つながりのフェスタ」が開催されました。ハッピーホースファームのハッピーくんと素敵なふれあいが生まれました。



表紙写真を募集しています！



(西中 純一)

しょう。  
の和気町を作っていま  
いてさらなる住民主人公  
しょう。大きな抱負を抱  
て和気町もスタートしま  
決まり、リフレッシュし  
和気町の次のリーダーも  
登校をし始める時期です。  
桜も散り、新1年生が

編集後記



和気町議会だより 第80号 令和8年4月24日発行

和気町議会広報編集委員会 岡山県和気郡和気町尺所555番地 TEL0869-93-1121(代)  
和気町議会ホームページ <https://www.town.wake.lg.jp/gyoseijoho/wakichogikai/>



和気町議会  
ホームページはこちら！

和気町議会 検索